

長崎縣日中親善協議會

# NEWS INFORMATION TOPICS COMMUNICATION

# NEWS

第

57

卷

発行/2005(平成17年).6.17

長崎県日中親善協議会



写真 江蘇省南京市 江南貢院



# 中華人民共和国駐長崎総領事館開設 20周年記念祝賀会

平成17年5月20日（金）

中華人民共和国駐長崎総領事館

〒852-8114 長崎市橋口町10-35  
TEL 095-849-3311  
FAX 095-849-3312

### 沿革

- 1985（S60）年5月4日  
長崎東急ホテル内（仮事務所）に開設
- 1985（S60）年6月10日  
（財）長崎県総合保健センター  
（長崎市油木町5-3）内に移転
- 1991（H3）年11月15日  
現在地（長崎市橋口町10-35）に新築移転

### 歴代総領事

王 振宇(おうしんう)	85年5月～88年9月（3年5月）
顔 萬榮(がまんえい)	88年11月～92年3月（3年5月）
孫 平(そんへい)	92年12月～95年1月（3年2月）
曾 文彬(そぶんひん)	95年2月～99年2月（3年1月）
張 煥忠(ちやうかんちゆう)	99年4月～02年5月（3年1月）
王 崑(おうこん)	02年6月～現在



1991年(平成3年)11月

長崎県日中親善協議会  
事務局一同

中華人民共和国駐長崎総領事館開設20周年  
おめでとうございます。  
日本と中国は、隣国であり2千年にも及ぶ伝統的友好の歴史を持っています。特に長崎県と中国とは、一衣帯水の間にあり古くから歴史的、地理的、政治的にもまた文化的にも深い関係にあり、今日に至っています。このような中、中国政府の特段のご配慮により20年前（1985年・昭和60年5月）長崎総領事館が開設されました。総領事館設置により長崎県と中国との関係は、深い絆で結ばれてきたのであります。今後とも永く本県と中国との友好・交流が幅広く促進され、相互理解がさらに深まることを期待しております。

## 中華人民共和国駐長崎総領事館開設二十周年記念祝賀会



# 江蘇省人民对外友好協会 設立50周年 記念祝賀大会参加

平成17年5月24日（火）～27日（金）、野崎元治長崎県日中親善協議会副会長はじめ、事務局一行は、記念祝賀大会に出席するため、江蘇省南京市を訪れ26日に、中日友好会館で行われた祝賀大会に参加し、江蘇省との友好を深めました。大会には、李源朝中国共産党江蘇省委書記、梁保華江蘇省長も出席しました。また一行は、参加した世界各国の方々とともに南京市内名所を視察致しました。



野崎副会長と江蘇省人民对外友好協会員錫軍会長



夫子廟



中山陵前にて



長江大橋



明孝陵の参道



## 中国からの留学生・研修員との新年交歓会 開催

平成17年1月29日(土)、長崎県内で留学、研修をしている中国人留学生・研修員約80名余りが、長崎市内のボウリング場にて楽しい汗を流しました。この後は、場所を変え新年交歓会が行われました。交歓会では、演奏やコーラス、そして、ボウリング大会の成績発表が行われました。

この催しは、春節(旧正月)を迎えるにあたり、中国からの青年達の交流の場を設け、日中友好に資することを目的に行われています。今年で13回目になります。



## 中国語講座

平成16年度の閉講式は、3月17日(木)長崎県勤労福祉会館にて行われました。修了者数65名の方々に修了証書が渡されました。また、今年度で帰国される中級の金鏡玉先生からもお別れのあいさつをいただきました。

金鏡玉先生1年間ありがとうございました。上海にもどられても受講生のことを忘れないで下さいね。



金鏡玉先生

## 第8回長崎県日中親善協議会 中国語講座研修訪中団

今回で8回目になる講座研修訪中団は、3月11日(金)~14日(月)の3泊4日の日程で行われ、22名の受講生が参加致しました。

研修先は、講座の中級クラス担当の金鏡玉先生の上海での職場であります上海市対外貿易学院で初級・中級クラスに分かれて行われました。次の日は、中国国内線を利用して西安を訪れ、歴史ある古都の雰囲気を楽しみました。

## 開講式

平成17年度の講座開講式は、5月16日(月)長崎・5月17日(火)佐世保で開催されました。

4月に着任されたばかり上海市出身の毛慧先生が中級、その他のクラスを昨年からの王琦先生が担当いたします。

フレッシュな2人です。今年もどうぞよろしくお願いたします。



手前左 毛慧先生、右 王琦先生



## 第25回長崎県中国語コンクール

平成17年2月26日(土)、25回目を迎えます長崎県中国語コンクールを長崎県歴史資料館において開催しました。

今回より、事前にテープ審査を行い32名の方々が出場されました。上級の最優秀賞には、長崎市在住の田中かおりさん、初級の最優秀賞は、長崎市在住の松尾昌明さんでした。

アトラクションでは、中国伝統提線木偶(泉州あやつり人形)劇の人形師 杜勇さんをお招きしてすばらしい人形劇を披露していただきました。現在、杜勇さんは、佐世保市在住で幼稚園をはじめ老人介護施設や地域イベントへの参加を幅広く活動されています。



- 最優秀賞 上級 田中かおり(長崎市)  
初級 松尾昌明(長崎市)
- 優秀賞 上級 木下正昭(長崎市)  
上級 古山美保(長崎市)  
初級 村松玲子(北高来郡)  
初級 福島彩子(長崎市)

- 特別賞 上級 橋田巨一(長崎市)
- 努力賞 上級 志田麻衣子(西彼杵郡)  
上級 深水浩一(長崎市)  
初級 田中麻利江(長崎市)  
初級 田原和美(西彼杵郡)

人との出会い、交流はその旅をさらに印象深く忘れ難いものにする。上海は初めてではなかったが、一人旅ならではの醍醐味を十分に味わえた今回の旅は、友人との再会から始まった。

### 豫園でオバタリアン?を発揮

昨年私の通う大学に研修員として来日し、今年2月に帰国した王慧さんは上海市の外事弁公室で働くバリバリの美人キャリアウーマン。7歳の可愛い息子、好好ハオハオくん(愛称)とともに田舎に来てくれた彼女は、多忙にもかかわらず日曜日の丸一日、私のために上海きっての観光スポット豫園の案内をしてくれた。美しい建物と庭園を見物したあと、豫園商城で買物をするも、なんとそこで彼女の、いや上海人の、と言うべきか、関西のおばちゃん顔負けの値切りのテクニックを見てしまった!とにかく一歩も譲らず、最後は相手に「あ〜も〜よかよか、もってけドロボー」と言わせるのだ。彼女からテクニックを学んだ私。旅行最終日には「この間来たときには同じのを80円で買ったよ。おばちゃんまけて!」と言えるくらい値切り上手になっていた。

### 人力車のおじさんの記憶力に感動!

2日目の周荘では、観光バスの駐車場から観光地の入り口まで人力車に乗って行ったのだが、女性一人が珍しかったのかその人力車のおじさんが運転しながらやたらと話しかけてきた。下り際に「4時に観光バスが出発だろうから、3時半にここでまたあなたを待って駐車場まで連れて行くよ。約束したからね。」と言われ、では3時半までゆっくり見学を楽しもうと思っていたら、朝からの小雨が急にどしゃ降りと突風に変わり全身びしょ濡れに。美しい水郷古鎮の景色をゆっくり観賞するどころではなくなり、多くのも復れてきた。人力車のおじさんとの約束の2時間前だけでも観光バスに戻りたいなあ、とふらふらと入り口まで歩いていたら、入り口の付近から「お〜い」と手を振る人が。おじさんだ!「こんな濡れ鼠の私がすぐにはわかったんですか?」と聞くと「歩いてきているのが見えてたからね」と笑顔。商売といえどもおじさんの記憶力には感動した。

### 私の大好きな中国の習慣

「接風洗塊(遠来の客を歓迎すること)は、私が最も好きな中国の風習だ。近所に住む由美ちゃん(愛称)は約4年前に南京から長崎にお嫁に来た、私の珍友の一人である。今回彼女から、上海で働く彼女の兄とその奥さんにお土産を預かった。2

日目の夜、夫婦でわざわざ私の泊まっているホテルまで訪ねてきてくれた。2人は4ヶ月前に仕事の都合で南京から上海に来たばかりで、不慣れた土地で毎日忙しく生活しているらしい。そんな夫婦が今回逢った私に是非食事をごちそうしたい、と言うのだ。結局約束をした日の晩は、奥さんの急な残業で実現はしなかったけれど、家族や親戚、また直接の友人ではなくとも暖かく歓迎してくれる彼らの「気持ち」がとても嬉しかった。

### 警備員のおじさんは将来のビジネスパートナー?

旅行中の食事はほとんど原簿で済ませていたので節約でき、換金した人民元が予定より余ったので、最終日、好奇心から現地の銀行に口座を作り貯金してみようと思った。銀行内でキョロキョロ落ち着かない挙動不審な私を見て、一人の警備員がやってきた。「おたくは何番ね。ああ、もうすぐばい。」と、意外に優しく話しかけてきた。今度は興味津々に話しかけてきた。「明日帰るといって貯金するよね。日本で使えんとに無駄じゃなかとね?」面白かったので、私も冗談で「今、日本は景気の低迷で、銀行の貯金の利息も低いんです。だから人民元で貯金しようかなと思って。それに将来、中国の企業へ投資を始めるにも便利でしょう。」と言った。するとこの警備員のおじさん、急に目が輝いて「上海では外国人がバンバン稼ぎよってよ。景気の良かけんね。おたくもビジネスばせんね!」と、さらに「わたしはね、上海には劇と評しかとよ。そうだ、あなた今度上海に来たときには連絡せんね!ちよって来て来て。」と言われるがままに守衛室に連れて行かれ、名前と電話番号を書いた紙を渡された。このおじさん私をお金持ちとも思ったか?銀行の警備員には地方から出稼ぎに来ている人も多く聞く。あの警備員も、もしかしたら田舎から出稼ぎに来ていた人の良いおじさんだったのかもしれない。

今回の5日間の上海旅行中、現地の人との交流を通して貴重な体験ができた。それはもうここでは書き尽くせないほどである。反日デモの報道から一ヶ月もたない時期の旅行で不安がなかったわけではないが、旅行中その不安はまったく消え去ってしまった。口福(舌の功德)と眼福(目の保養)、そして心の幸せを感じられた今回の貴重な機会を与えてくださった日中親善協議会、中国東方航空、国際貴都大飯店の皆様、そして家族に改めて感謝したい。本当にありがとうございました。

田中かおり(写真・左)





## 長崎で 充実な毎日を 送りたい

中華人民共和国外交部職員  
馮 淳

4月の長崎は、満開の桜の花が雲のように広がっていた。心地よい季節の中、綺麗な町で、桜を悠々と満喫するのがよかった。と5回目の訪日の私は思った。だが、これから満喫するのは桜だけでなく、日本の風俗や、文化や、長崎の歴史と特徴等いろいろなことだ。中国の外交官である私は、3年間忙しい仕事を続けてきた日々から抜け、長崎で留学する1年を充分利用し、充実した毎を送りたい。

1年間日本で研修するのは、私にとってとても貴重な機会だといえる。なぜかという、ずっと前から、日本文化に興味を持っている私は、大学で日本語専門を選んだ時から、日本と繋がっている。その繋がりは、中国外交部に入ったことによって、深まる一方だ。今、中日関係の仕事に携わる私は、1年間の日本での研修を通し、さらに能力を身に付け、個人の繋がりにから両国の友好関係の懸け橋になりたいと思う。

このたび私は長崎県のご懇篤なるお招きにより、中国上海と長崎両都市の友好交流をより一層拡大発展させるために、留学に参りました。私はまず、私をお招きくださいました長崎の各位に、深甚なる感謝の意を表す次第であります。そして僭越ではありますが、私は上海市人民対外友好協会の同僚の皆さんを代表し、長崎県の県民の皆様に、心から友好のご挨拶をお送りするのであります。

私は大学時代から日本語を専攻とし、4年を経て昨年度を卒業したばかりなのに、すぐ来日留学のチャンスを受けて本当に喜んでおります。また、来日して以来、長崎各界の友人の皆様のご歓迎を受けて、大変感激いたしております。だから、この研修の1年間を十分に利用してなるべくいろいろな知識を身に付けようと思っております。

長崎と中国の関係は中日交流史の中でも稀にみる長い歴史と文化的緊密さを持っていると思っております。このような歴史的伝統を基礎に、上海と長崎間の友好交流を発展させることは、われら若い世代の歴史の使命であると申しても過言ではありません。

私にとりまして、日本に対する気持ちは口ではうまく説明出来ませんが、それは懐かしさだとか恋しさあるいは憧れといったようなものであります。その親近感はいわゆる我が国が同じアジアの国だからなのかもしれませんし、あるいは両国ともすばらしい悠久の文明を持っているからなのかもしれません。

周知のように、中国と日本は二千年以上の友好交流の歴史をもつ隣国である。特に長崎県と中国とは、一衣帯水の間にあり、昔から文化的、経済的に深い関係を保ち、長崎は日本の鎖国時代も日本で唯一の海外に開かれた窓として中国との交流を続けたのである。長崎の町を歩いていると、目の前の隅の方に出た中国風のお寺とか、建物とかは、その友好交流の歴史を静かに訴えているようだ。21世紀に至る今、両国の交流がかつてないほど緊密な状態にあるといっても過言ではない。そのなか、長崎はいつも重要な役割を果たしているとは私は信じる。

もちろん、両国関係は絶対に問題がないとは言えない。日本の歴史認識問題とか、台湾問題とか、東海の問題とか、とくに最近中国における反日デモは両国関係に大きな波紋を投げかける。問題の解決は、避けることではなく、直面し、話し合うことしかない、と私は思う。その問題を日本に立ってみることを通して、より全面的な視点から分析し、解決する道を探すのは、私にとっては、長崎での一年間の留学は、さらに今後の外交官人生の中で重要になる。だから、長崎で充実な毎を送りたい。

今、咲いているのは、桜のかわりにつつじの花だ。長崎での生活はもう1ヶ月だが、やさしい日本人の友達のお陰で、自分は沢山のことを勉強してきた喜びを実感する。これからも、みんな、よろしく。

## 長崎のご親切、 ありがとう

上海市人民対外友好協会職員  
庄 梁



長崎は本当に上海と近いと思っております。両市とも各自国家の最初の開放港口として、さまざまな外来文化を吸収してきました。長崎市の東山手は上海のバンドにあたると思っております。建物は西洋風いっぱい、中日近代化の窓口としての証明でありましょう。また、りっぱな大浦天主堂と上海の徐家匯天主堂は姉妹協会のように、中日の友好、アジアの安定と世界の平和のために、願っているでしょう。

長崎での滞在はまだ1ヶ月ですが、日本の人たちとの間に結ばれた友情の絆は、必ずや永遠につづくことでしょう。友情の種はすでに私の心のなかにしっかりと芽生え、育っております。日本国民の中国人民に対する友情を肌で感じとれたことは、永遠に私の記憶に留まることでしょう。

21世紀における日本国の平和発展を祝し、長崎の親切なみなさまの一層の健康と活躍とを希望いたします。

## 事務局移転のお知らせ

このたび、長崎県日中親善協議会は、諏訪町の旧事務所より、出島町の長崎税関の筋向かいにあります出島交流会館1階に移転いたしました。平成17年4月1日(金)から新しい所で業務を行っておりますのでお知らせいたします。皆様、どうぞ散歩の合間にもお立ち寄り下さい。

### 新住所

〒850-0862  
長崎市出島町2-11  
電話 095-832-2878  
FAX 095-832-2881



## 長崎上海線利用促進助成金のお知らせ

(財)長崎県地域振興航空基金では、長崎上海線の利用をご支援するため、下記の助成金制度を実施いたしますので、お知らせします。

### 「交流等助成金」

この助成金は、上海線のリピーターを増やすため、今後も利用のお気持ちがある6人以上の団体旅行(手配旅行)を対象に、旅行代理店へ交付いたします。助成金は、皆様方の旅行代金の値下げとなって皆様方へ還元される仕組みとなっております。

**対象期間** 平成17年4月～8月  
**対象経費** 交流費(商談会、見本市、講習会等の会場借上料)  
国内交通費(長崎空港への貸しきりバス・ジャンボタクシー代等)  
現地交通費(バス代、ジャンボタクシー代、レンタモーターカー料金)  
通訳・ガイド料、上海浦東空港空港税  
**対象路線** 長崎・上海間の定期航空路線  
**助成額**

利用グループ(人)	往復利用の助成額(円)	片道利用の助成額(円)
6～9	15,000	7,500
10～19	30,000	15,000
20～29	60,000	30,000
30～39	120,000	60,000
40～49	160,000	80,000
50人以上	200,000	100,000

なお、本路線で上海浦東空港経由で、中国以外の国(香港を含む)へ乗り継いで旅行をする場合は、助成額が2倍になります。

**申し込み方法** 各旅行代理店へおたずね下さい。

### 「空港駐車料助成」

この助成金は、県内の中国進出企業または取引企業等の利用を促進するため、長崎空港利用時の駐車料金の一部を助成いたします。事前に登録した企業を対象に実施しますので、所定の用紙で申し出をしてください。

**対象期間** 平成17年4月～18年3月  
**対象経費** 駐車場料金  
**対象路線** 長崎・上海間の定期航空路線  
**助成額** 1回 2,000円(実費の範囲内)

詳しいことは、下記の基金事務局、もしくは旅行代理店へお問い合わせください。

(財)長崎県地域振興航空基金事務局(長崎県地域振興部交通政策課) TEL. 095-822-2347



航空券手配から、  
個人旅行・自由旅行まで！  
貴方流の旅作りをお手伝い致します。

「日中ニュースを見た」の一言で、  
当社取扱の旅行商品3%OFF  
(但し、一部商品は除く)

国土交通大臣登録旅行業第749号

## 日本空輸(株)長崎旅行センター

住 所：長崎市元船町2-8(竹島ビル1F)  
TEL：095 (821) 1577  
FAX：095 (820) 0748  
E-mail:ntc@jaw.co.jp  
URL:www.jaw.co.jp/nagasaki/

## 第31回中国人墓地清掃

平成16年9月23日に実施いたしました墓地清掃に際しましては、ご多忙の折、しかも休日であったにもかかわらず多数ご参加いただきまして誠にありがとうございます。

これからも異国の地に永眠されている方々に対する供養のため、中国人墓地清掃を続けて行きたいと思っております。

どうぞ皆様のご協力を今後ともよろしくお願い申し上げます。

### <協力団体>

中華人民共和国駐長崎総領事館、長崎華僑総会、中国東方航空長崎支店、九州青年の船連合会、長崎県地域婦人団体連絡協議会、長崎青年会議所、長崎女子商業高等学校インター・アウト・中国語クラブ、長崎県、長崎市、長崎中央ロータリークラブ、長崎東ロータリークラブ、九州電力長崎支店、長崎平和推進協議会、三菱電機企業グループ、株式会社十八銀行(長崎経済研究所)、中国からの研修員・留学生、長崎県日中親善協議会会員の方々

長崎 火曜日 金曜日 上海 (浦東空港)

13:15発 ←(MU520便)→ 13:50着  
12:25着 ←(MU519便)→ 9:55発  
(すべて現地時間での表示)

## 中国東方航空長崎支店

■ご予約・お問い合わせは  
〒850-0033 長崎市万才町7-1 住友生命ビル4階  
TEL 095 (828) 1510・FAX 095 (828) 2539

NAGASAKI PARK SIDE HOTEL

夏、先どり! **Beer Viking**

好評開催中! 10/31日 まで  
17:30~21:00

大人前売券 3,000円 (税別)  
絶対発売中

飲み放題 食べ放題 1,500円

生ビール・ワイン(赤・白)  
割ハイ(赤・白)・焼酎  
オレンジジュース・ウーロン茶

長崎パークサイドホテル NAGASAKI PARK SIDE HOTEL TEL 095(845)3191

原稿作成から完成まで、  
経験豊かなスタッフが  
あなたの“本づくり”を  
しっかりとサポート!



Yururi

“本づくり”に関するお問い合わせ

自費出版サロン yururi  
Heartful sales  
〒850-0675 長崎市南朝倉2-23 昭和堂ビル  
TEL (095) 828-1790 FAX (095) 823-8740

株式会社 昭和堂

TEL (095) 828-1790 FAX (095) 823-8740

## 事務局紹介

専務理事	(地域振興部 政策監)	篠部 武嗣
事務局長	(地域振興部 国際課長)	永洲 量
事務局次長	(地域振興部 国際課総括課長補佐)	山田 健
	(財長崎県国際交流協会 常務理事兼事務局次長)	倉富 義治
事務局書記	(地域振興部 国際課課長補佐)	羽野 匠司
	(地域振興部 国際課係長)	稲田 栄司
	(地域振興部 国際課主事)	田川 和子
	(長崎県日中親善協議会 書記)	大坪 優子
	(長崎県国際交流員)	王 琦
	(長崎県国際交流員)	毛 慧